

公共交通実証実験（るのバス増発・増便）実施計画（案）

1 実証実験の目的

- (1) 市民の移動支援と生活の質の向上
- (2) 既存公共交通の利用促進に向けた効果の検証
- (3) 増発・増便とダイヤ変更の有効性と課題の検証

2 実験内容

- (1) 事業主体
あきる野市
- (2) 実施期間
令和4年3月1日から令和5年2月28日まで（予定）
※実施の準備に伴い、早期に開始する場合がある。
- (3) 運行日
月曜日から金曜日まで（祝日及び年末年始を除く）
- (4) 運行ルート
現行のるのバスと同一ルート
- (5) 運行ダイヤ
別紙のとおり
（草花コースと小川コースを分け、両コースの利便性向上を図る）
- (6) 運賃
現行のるのバスと同額
- (7) 使用車両
日野ポンチョ
- (8) 運行事業者
西東京バス株式会社
- (9) 事業費
約1,700万円
- (10) その他
乗継無料（乗継券を発行する）

3 実験の周知

新聞折込、市ホームページ、広報で周知するとともに、公共交通の利用促進に向けた意識啓発に努める。

4 利用実態の把握

(1) 利用状況の検証

実証実験終了後、利用状況を分析し、現行ルートでの増発・増便とダイヤ変更の有効性と課題を検証する。

(2) 利用者の意見聴取

利用者へのアンケート調査により、利用目的、満足度、要望等を把握し、移動支援、生活の質の向上、既存公共交通の利用促進に係る効果と課題を検証する。

